



左上から時計回りに会派モニター、駅頭、自民党女性局演説、総括質問、後援会旅行、餅つき大会、ゴーヤの水やり、第一日曜クリーン作戦



# 広報 春秋あずまお

第13号  
2010年夏号

坂 本 あ ず ま お  
奮 闘 中 !

今年も暑い日々が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか。  
来年4月の統一地方選挙を迎えるにあたりまして、私はこのたび自由民主党東京都連より正式に第一次公認候補としての任を頂戴致しました。これまでの三年間、まちの議員として皆様のもとで働かせていただき、このまちに生まれ育つてよかった、皆様と出会えてほんとうによかった、と心から嬉しく思います。  
生活の豊かさを目指して、一番の幸せを目指して、日々の暮らしの中での手助けをするのが議員です。「二期目に向けてこれからも全力でがんばれ!」と、応援してくださる皆様からの熱い願いがこの公認であると受けとめ、これからも走り続けます。今後ともご指導いただきますよう何卒宜しくお願い致します。

春秋あずまお第十三号によせて  
板橋区議会議員 坂本あずまお

坂本あずまお

## ●2010年今後の活動予定

■8月21日(土)

『ゴーヤ収穫祭・2010』  
於 ホテルカデンツァ光が丘

■11月上旬

『第4回坂本あずまおゴルフ大会』  
詳細は近日決定

■12月18日(土)

『坂本あずまお区政報告会・忘年会』  
於 成増アクトホール

## ●プロフィール ●

問: 坂本あずまおとは・・・

答: 海外経験を生かし、グローバルな視野で考え、幅広い分野に対して国際的感覚を持ちつつ、自国をこよなく愛し、伝統文化を重んじるザ・日本男児!

1978年7月生まれ。32歳。成増出身。大学時代をトルコ・英国で過ごし語学と政治学を学ぶ。帰国後、中国の浄水事業に携わり、環境問題に取り組む。2007年4月、区議会議員初当選。自民党議員として幅広く活動中。2009年より法政大学大学院で都市政策を研究。豊富な知識と国際感覚を生かし、国際交流・伝統文化の継承にも力を入れ、区民生活の向上、長期的な街の活性化を目指す。志村消防団、東京J.C、自民党東京都連青年部などに所属。特技は古武道。趣味は庭いじり。

坂本あずまお若手政策研究会

## ●和と美の会

■和と美・有志日記はじめました

あずまお議員をサポートする仲間の会として発足した通称「和と美の会」。日頃思っていること、感じていることを目に見える形で表現し、アイデアを共有しようと「和と美・有志日記」を開設しました。携帯電話でも手軽に見ることができます。興味のある方は今すぐアクセス!あずまお議員をもっと身近に感じてもらえたら幸いです。

<http://www.azumao.com/watovi>

右のQRコードに携帯電話のバーコードリーダーをかざしてね →→



## ●Web上でも活動中

■坂本あずまお公式ホームページ

あずまお議員の活動やプロフィールに加え、あずまお日記のコーナーもあります。もちろん携帯電話からもアクセス可能。今後、徐々に動画や音声もアップしていきます。いま、あずまお議員から目が離せない!要チェック☆

■SNSやツイッターにも参加

mixiやtwitterといういまどきのネット活動にも参加しています。ぜひ探してみてください。普段と違った一面が発見できるかもしれません。

mixi  twitter 



発行元 坂本あずまお事務所 SAKAMOTO AZUMAO OFFICE

〒175-0094 東京都板橋区成増4-3-34

4-3-34 Narimasu Itabashi-ku Tokyo 175-0094 Japan

TEL 03-6781-0770 FAX 03-6781-0775

URL <http://www.azumao.com> E-mail [info@azumao.com](mailto:info@azumao.com)

## ● 上半期活動報告

### 健康福祉委員会

この六月より「健康福祉委員会」の委員として活動しています。医療・介護・高齢福祉などは、板橋区だけでなく日本中で同じような苦労と問題を抱えています。例えば、介護施設や特別養護老人ホームはどこも数十名の順番待ちという状況で、緊急に対策が求められています。しかしながら一施設を建設するにも数億円の費用がかかり、その分が介護保険料の増額につながってしまいます。

これには福祉・高齢者だけでなく狭い視野での取組みでは解決できません。限られた財源のなかでも、急ぐべき対策と長期的な根本解決の案配をはかり、老・壮・青の各世代が助け合い、共存する社会を目指します。

### 教育

子供たちにいちばん近い最年少議員であり、自身も現在大学院生であることを活かして教育を受ける子供たちの目線に立った提言を続けています。

幼小中連携教育という言葉が聞かれたことがありますか？昨年までに赤塚二中と成増ヶ丘小を含む区内3カ所モデル実験が終わり、今年から本格採用されている教育方法です。一人づつが増えた今の小学生。中学生のお兄さんお姉さんに勉強を教わると緊張するものにとっても真剣に聞き入ります。また、中学生たちも人に教えることによって、自分自身の理解力と学習の幅が格段に広がってゆきます。学力だけでなく、体力・道徳観の向上を人と人との繋がりを大切に、積極的に推進していきます。

## ● 事業経過報告とこれから

### 環境対策

#### みどりのカーテン ゴーヤプロジェクト

夏の電気代削減効果に加え、町の緑化推進につながるゴーヤプロジェクト。毎年夏になると、町中のみどりのカーテンができ、ゴーヤの実がなります。育てる楽しさと食べる楽しさがあり、みんなで支えるこの活動が、今年もいよいよ始まりました。ゴーヤのカーテンで涼しい夏を過ごしましょう。

### 災害対策

近年、異常気象により各地で大きな災害が発生しています。出場を予定していた三月の荒川マラソンは突風被害により中止を余儀なくされました。また、七月上旬には板橋区を中心に集中豪雨にみまわれ、特に成増・赤塚では多くの地域が浸水被害を受けました。被害に遭われた方々におかれましてはお見舞い申し上げます。

「冷静な対処と迅速な連絡体制には、日ごろの心がけがどれだけ大切か」とあらためて考え、同時に、トルコの震災被害時のことを思い出し「とあずまお議員は言います。

行政の防災器具や避難所の整備だけでなく、まちに暮らす皆様との日ごろからのコミュニケーションを大切に、強い防災体制を構築して参ります。



### 赤塚第二中学校 改築工事が始まる

#### 【赤塚第二中学校 改築スケジュール】

- 現在～22年11月頃  
校庭整備およびグラウンドへの仮設校舎新設
- 22年12月頃～24年2月頃  
校舎・武道場・一部体育館解体および校舎新設
- 24年3月頃～25年7月頃  
仮設校舎撤去・既存体育館撤去
- 25年8月頃～9月頃  
環境整備工事

いつ起こるかかわからない大地震に備え、平成二十七年までの区内全公立小中学校の耐震化工事着工を進めています。順次計画を立てて工事を進めているところで、とあずまお議員の地元にある赤塚第二中学校では、左記のスケジュールで工事が行われます。地域の防災拠点・スポーツグラウンド、また小中連携教育の中心となる学校づくりを目指して平成二十五年春の新校舎完成を目指します。

## ● わんぱく相撲

### 実行委員長をつとめる

第十六回わんぱく相撲板橋区大会が五月三十日(日)板橋区立上板橋体育館で開催され、とあずまお議員は実行委員長を務めました。

大会には板橋区内の小学生男女三七五人が参加、ちびっこたちが白熱した試合を繰り広げました。



阿波踊り大会では先頭でちよちゃんを持って連を先導

### 文化・観光振興調査 特別委員会

特別委員会は、平成二十一年に引き続き「文化・観光振興調査特別委員会」の理事委員として活動しています。

来年度制定の文化芸術振興ビジョンに誰よりも精通しているとあずまお議員は、阿波踊りや地元のお祭りなど多くのイベントに積極的に参加して、区民の皆様との交流を図り、地域活性化と観光振興に取り組んでいます。

### 視察

#### 開かれた議会を目指して 議会改革とモニター制度

自民党板橋区議員団で六月、二〇〇九年に地方議会部門マネーフエルト大賞最優秀成果賞を受賞した福島の会津若松市に視察に訪れました。テーマは「議会基本条例を活用することで構築した新たな政策形成サイクル」。区議会のよりよい改革を目指し、会派独自のモニター制度を導入した自民党板橋区議会として、区民の皆様の声はどう活かすかという点について、参考としました。

## わんぱく相撲

各学年ごと上位三名にはメダルと賞状が授与され、四年生以上には都大会への出場権が与えられました。六月に行われた都大会では、板橋区がみごと団体二位という成績をおさめました。都大会を制した六年生の部は全国大会に進出、優勝が期待されています。



J:COMの取材を受けました



ボランティアの方々



迫力の男子



まずは準備運動



全国大会でも優勝を!



紙相撲大会も同時開催



女子も真剣勝負



実行委員長、子供たちにエール

## 伝統文化

Traditional Culture

## ● 里神楽の夕べ

### 獅子舞を披露・ナレーションに初挑戦

二〇一〇年トルコにおける「日本年」の公式認可事業として六月十三日(日)イスタンブールでNPO地球文化交流会が主催した『日本・トルコ文化交流会・2010』に参加しました。学生時代を過ごしたトルコに交流会開催で恩返しをしたかったというとあずまお議員は、議会の都合上、一泊四日というハードスケジュールでの参加となりましたが、獅子舞と得意の古武道を披露し、集まってくださったトルコ人の観客を魅了しました。



(上) 白拍子の舞



(下) 叔母も自前の衣装で参加



(上) 親友で大会親善大使の高野あゆみさんも駆けつけてくれました



(下) 87歳の祖父に軽々と投げられるとあずまお議員

第七回里神楽の夕べ(主催成増里神楽保存会)が七月三日(土)成増アクトホールで開催され、とあずまお議員は寿獅子とナレーションを担当しました。

現在父・恒男氏が会長を務める成増里神楽保存会は、板橋区指定無形民俗文化財として地域の皆様と共に受け継がれています。保存と継承だけでなく、板橋の文化全体が時代の荒波を乗り越える、強く魅力あるものになるよう、仲間を増やし新しいことにチャレンジする雰囲気自ら醸成していきます。



(右) 大舞台で寿獅子を披露 おかめとの息もぴったり



(左上・中) キジ・おかめ・ひよっこはベテランの貴録



(左下) つれ舞いの様子

## ● 日本・トルコ文化交流会・2010

### トルコで獅子舞と古武道を披露

